

(専門分野)

授業科目	妊産褥婦の健康の保持・増進 に向けた看護	講師	助産師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.周産期にある対象の健康の保持・増進に向けた看護について理解する。 2.周産期における心身の特徴について理解する。			時間数	
				30	
				学年	
				2	
				時期	
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1～5	妊婦の看護	1.正常な妊娠のアセスメント 1)身体的特徴 2)心理社会的特徴 3)妊婦と胎児のアセスメント 2.正常な妊娠の看護ケア 1)妊婦が受ける母子保健サービス 2)妊婦の健康生活のための保健指導 (1)栄養 (2)排泄 (3)清潔 (4)衣生活 (5)活動と休息、妊婦体操の実際 (6)勤労 (7)マイナートラブル (8)性生活 3)親になるための準備教育 (1)出産準備教育 (2)育児準備のための教育 (3)家族役割調整のための準備教育 3.妊娠期のメンタルヘルスケア 4.妊娠期にある対象の理解 1)妊婦体験		講義	助産師
6～7	産婦の看護	1.正常な分娩のアセスメント 1)分娩の要素 2)分娩の経過 3)産婦・胎児・家族のアセスメント 2.正常な分娩の看護ケア 1)産婦と胎児の安全を守る援助 2)産婦の安楽のための援助 3)良いお産への援助 4)基本的欲求充足の援助		講義	

8～10	新生児の看護	1.正常な新生児のアセスメント 1)新生児とは 2)新生児の身体諸機能と生理的变化 3)新生児の健康状態のアセスメント 2.正常な新生児の看護ケア 1)子宮外生活への適応の援助（低体温の 予防・呼吸の確立等） 2)栄養と発育 3)日常生活における養護 4)感染予防と事故防止	講義	助産師
11～14	褥婦の看護	1.正常な産褥のアセスメント 1)身体的特徴 2)心理社会的特徴 3)産褥経過の判断 4)褥婦の健康状態のアセスメント 2.正常な産褥の看護ケア 1)身体機能の回復を促進する援助 (1)休息と活動 (2)栄養 (3)排泄 (4)清潔 (5)産後経験する疼痛 2)進行性変化を促進する援助 (1)乳房ケア (2)乳房ケアの実際 3)母親としての心理的適応を促す援助 4)母子・家族関係の再構築のための援助 5)育児技術の獲得のための援助 6)育児不安に対する援助	講義	
15	評価	単位認定試験（45分） まとめ		
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 母性看護学[2]母性看護学各論	